



御館中通信

郡山市立御館中学校 学校だより No.19

令和5年6月29日 発行責任者 校長 芳賀 実

<教育目標> 「夢」
<重点目標> 「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

御館小中連携協議会～9年間の学びを通して、自立へ前進～

27日（火）、中学校を会場に小中連携協議会を実施しました。はじめに小中の教職員で1年生の保健体育の授業を参観し、その後、全体会と分科会を行いました。1年生の様子を見て小学校の先生方からは、3ヶ月ですっかり中学生らしくなり、成長している姿が大変うれしい、という声が聞かれました。

分科会では、学習指導や生徒指導、保健・安全指導等について、小中が連携し共通して取り組む内容などについて話し合い、連携をさらに深めていくことを確認しました。

また、小中連携のキーワードとして「自立」ということがあげられました。考える力を養い、自分で正しく判断して行動する児童生徒を育てていくこと大切である、ということについて共通理解を図りました。



実習生の研究授業

28日（水）に2年生の道徳の授業を、実習生が行いました。これまでの実習で生徒たちともすっかり慣れ、コミュニケーションがよくとれた授業でした。授業のテーマは「情報モラルと友情」で、読み物資料をもとに友情を育むために必要なことについて考えさせる授業でした。

生徒一人ひとりが発問に対して真剣に考え、周囲の友だちと意見交換したり、グループで話し合ったりする場面もありました。30日に仙台への学習旅行があるので、そのことを意識して友情について考えさせたかった、という実習生の思いが伝わった授業でした。



御館四季折々

御館中の周辺は豊かな自然に囲まれており、カメムシの仲間もたくさんいます。くさいにおいを出すので嫌われる傾向にありますが、よく見ると背中模様がとてもきれいです。

夏季休業を前に

～体調管理にご注意ください～

定期テストが終了し、生徒たちはひと息ついている頃でしょうか。梅雨のうっとうしい時期が続いていますので、食中毒、熱中症等には十分ご注意ください。1学期をいい形で終わられるようご協力ください。

いよいよ来週から7月、待ちに待った夏休みまで1ヶ月足らずとなりました。コロナ禍の3年を経て、少しずつ行動範囲や人との関わりの幅が広がってきています。ぜひ、長期休業だからこそできる体験をさせていただきたいと思っております。